

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年3月27日

事業所名：チャイルドケアハースラボ

アンケート期間：2023年2月10日～2023年3月3日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	・学習する時と遊ぶ部屋が同じフロアになっているので、学習に集中できるようなスペースになると良いと思う ・狭い	パーティションを使用するなど、出来る範囲での環境設備を行っています。
2	職員の配置数は適切であるか	2	3	0	・時々足りないと感じる ・送迎等でスタッフ数が少なくなることがあるため、もう少し人数があればより手厚い支援ができると思う	子どもの安全を確保できるスタッフ配置を心掛けていきます。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	0	・トイレが車イスで入るには狭い	本社に掛け合いながら環境設備に取り組んでいます。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0		機会があれば積極的に参加していきます。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0		随時対応出来るものは迅速に行っています。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0		公開しています。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	0		行っていません。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・研修の案内は来ているが、全部をスタッフ間で共有しきれていない	情報共有をしっかりと行い、機会があれば積極的に参加していきます。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0		スタッフ間で話し合い、取り組んでいます。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0		取り組んでいます。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・20から30分間で活動が終わるように考えているが、活動前の学習次第でこの時間が上手く取れない時がある	時間配分もしっかりと考慮して活動内容を考えていきます。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・月毎で内容変更している ・曜日によって活動のジャンルを入れ替え、支援がマンネリ化しないよう工夫している	様々なジャンルを提供できるように工夫しています。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	・土日祝の午前中は外で遊ぶ時間を設けている。午後からは活動、学習とスケジュールの流れは平日と同じです	パターンが同じにならないように工夫して取り組んでいます。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・朝に必ず申し送りをして、その日の支援をスタッフ間で共有している	スタッフ間での情報共有をしっかりと行っています。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・1人の子を1人のスタッフですっきりと見ないようにしている	スタッフ間で割り振りを行っています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・送迎終了後に父兄との話や子供の様子を共有するようにしている	共有できています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0		記入漏れがないようにスタッフ間で声掛けを行っています。

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0		定期的に行っています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1	0	・月毎に子供の支援計画を話し合っています	出来る限り取り入れて行っています。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0		責任者または代理が行うようにしています。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	0	・学校からの下校時間表をコピーさせてもらっている	送迎時に先生方との情報共有を行っています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	5		緊急性に限り、控えを取っています。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	・迎えに行った時に園の先生から今日の様子を聞いている	相談者会議など行っています。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0		希望があれば提供しています。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0		機会があれば参加するようにしています。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	5	0		現時点では機会を設けていません。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	0		出来る限り参加しています。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0		保護者とは小まめに情報共有を行っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	0		取り組めています。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0		契約時に説明を行っています。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・困っている事がある時は面談を行なっている	必要に応じて面談を行っています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5	0		父母の会は現時点では設けていません。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0		迅速に対応するよう心掛けています。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0		ハース全体の発信を中心に行っています。
35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0		取り組んでいる。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0		スタッフ間で情報共有を行い、統一して行っている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	0		横の繋がりが薄いため、今後積極的に取り組んでいきたい。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0		周知出来ている。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0		月に1回防災訓練を行っています。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	・身体拘束をした時は記録に留めてスタッフ間で共有している	取り組んでいます。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0		記載しています。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	・アレルギーのある子は昼食、おやつを持参してもらっている	対応出来ています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0		共有出来ています。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。